

# 203S

## 銅イオン(吸引法) 注1)



### 仕様

- 測定範囲** 1 ~ 100mg/l<sup>注2)</sup>
- 試料液量** 5ml以上
- 測定時間** 約1 ~ 2分間
- 検知限度** 0.5mg/l
- 色の变化** 白色 橙色
- 反応原理** 還元剤で2価の銅イオンを1価にし、バクプロインと反応してキレート化合物を生成する。
- 有効期限** 1年
- 経年変化** 着色が薄くなり指示が低くなる。
- 使用温度範囲** 0 ~ 40
- pHの影響** なし(2 ~ 11)
- 検知管の校正方法** 硫酸銅標準溶液

### 他のイオンの影響

妨害物質	濃度 [ppm]	影響
鉄イオン(3価)	銅イオン濃度の 2倍	境界が不明瞭になり指示が高くなる
亜鉛イオン	100	"
クロム(6価)		影響なし
マンガン(2価)		"

注1) 測定にはゴム球(B-200型, 別売)を使用する。

注2) 測定値は1価と2価の合計濃度で指示される。

p.218参照